



事故から命を守ろう

シートベルトの着用で

交通量が年々増える傾向にあります。夏はスピードの出し過ぎや、居眠りなどで交通事故の多発が懸念されています。このため、町交通安全協会では、中央小学校前の国道105号線で、「シートベルトを着用しよう」と呼びかけて、マルカ商店から寄贈されたアイスクリーム2,000個と、チラシの配布を行いました。みなさんも交通事故から命を守るため、シートベルトは必ず着用してください。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

6月30日現在	(前月比)
総人口 25,137人	(3人増)
(出生 27人 転入 73人)	
(死亡 18人 転出 79人)	
男 12,247人	(6人増)
女 12,890人	(3人減)
世帯数 7,285世帯	(2世帯減)

公共土木施設災害復旧事業債千三百円、老人居室整備資金貸付事業費七百万円、農林施設災害復旧事業費五百九十万円など。

水道事業会計補正予算

水道事業拡張に伴い、脇神、藤株地区を給水区域に追加するため、給水件数を二千九百五十件（当初は二千八百八十五件）、年間総給水量八十四万立方メートル（同八十二万六千立方メートル）、一日平均給水量二千三百立方メートル（同二千二百五立方メートル）。

収入では水道事業収益十四万八千円の増額（営業収益七十七万三千円を増額し、営業外収益六十二万五千円を減額）。支出では、営業費用四十二万八千円を減額しました。

資本的収入は、不足する額五千二百二十九万九千円は、減債積立金二千四百七十三千円と過年度分損益勘定留保資金三千九百七十三万六千円で補てん。

資本的支出は、脇神、藤株の水道拡張工事にもない、建設改良費二千六百十六万三千円を、職員給与費九十九万六千円、たな卸資産の購入限度額百五十万円となりました。

決定した条例

▼国民健康保険条例の一部改

正

主なものは、保険税最高限度額二十八万円を「三十五万円」に、被保険者均等別額八千円を「九千六百元」に、世帯別平等割額八千四百円を「一万円」に、四割減税世帯の一人当たり基準額十八万五千円が「十九万円」になります。また、六割減税世帯は所得が二十四万円以下を「二十六

58年度水道事業決算

利益は千三百万円余りに

▽五十八年度水道事業会計決算の認定について

水道事業会計決算は、六月定例議会に上程され、本会議で建設水道常任委員会に付託され審議中です。

内容をみると業務費は、給水件数で昨年より八十一件の増で、年間総給水量は昨年より一万二千九百五立方メートル上廻って八十二万九千八百二十立方メートルです。

経理では、事業収益決算額一億六百五十二万七千七百五十八円、事業決算額九千二百六十八万七千三百二十二円で、当年度純利益千三百八十三万四千四百四十六円をあげ、未処分利益剰余金千三百八十五万三千三百八十円となりました。

資本的収支では、収入が三十

万円以下」に、四割減税世帯は所得が二十四万円＋（十八万五千円×世帯主を除いた人員）以下の世帯を、「所得が二十六万円＋（十九万円×世帯主を除いた人員）以下の世帯」にそれぞれ改正されます。町火入れに関する条例

町内の森林や森林の周囲一

メートルの範囲内にある土地に火入れする場合は、森

四万八千八百円、支出は千九百三十九万七千七百五十二円で、不足する額は千九百五十五万五千九百五十二円となり、過年度損益勘定内部留保資金七百五十五万九千九百五十二円と減債積立金千二百万円を補てんし万全を期しました。また、たな卸資産は二百八十八万二千九百四円となっております。

水道建設事業債（企業債）は、

昭和四十六年度から四十八年度まで三億八千二百万円を発行しましたが、当年度で千二百九万五千九百九十二円を償還し、累計償還高が七千五百二十九万三千三百九十三円となり、期末残高は三億六百七十七万六千六百七円となっております。

昭和58年度会計決算の概要

会 計	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	
一 般 会 計	5,780,207	5,547,103	233,104	
特 別 会 計	国民健康保険	1,048,160	1,011,241	36,919
	簡 易 水 道	113,203	109,393	3,810
	と 畜 場	29,662	25,735	3,927
	宅 地 開 発	11,933	0	11,933
	土 地 取 得	2,105	2,105	0
	墓 地 公 園	14,844	14,844	0
	老 人 保 健	894,432	860,082	34,350
	綴 子 財 産 区	7,508	1,453	6,055
	栄 財 産 区	52,227	16,477	35,750
	坊 沢 財 産 区	48,928	1,374	47,554
七 日 市 財 産 区	36,780	3,140	33,640	
合 計	8,039,989	7,592,947	447,042	

林法第二十一条にもとずいて、十日前に許可を得なければなりません。

▼町基本構想審議会条例

昭和六十一年を基準年次に町基本構想を策定するため、構想および計画に必要な調査や審議を行うもので二十五人以内の委員が委嘱されます。町営住宅管理条例の一部を改正する条例

昭和四十三年から五十三年まで建てられた町営住宅が十月一日から使用料が次のとお

り変更になります。

南鷹巣団地は▽昭和四十六年建てが月額九、二〇〇円（現行六、四〇〇円）に▽四十七年建ては九、九〇〇円（七、〇〇〇円）▽四十八年建ては一〇、七〇〇円（七、六〇〇円）▽四十九年建ては一二、〇〇〇円（九、〇〇〇円）▽五十年建ては一四、五〇〇円（一一、〇〇〇円）▽五十一年建ては一四、九〇〇円（一三、〇〇〇円）▽五十二年建ては一五、八〇〇円（一四、

五〇〇円)▽五十二年建ては一七、一〇〇円(一五、五〇〇円)です。

高野尻団地は▽四十二年建てが七、九〇〇円(四、二〇〇円)▽四十四年建てが九、四〇〇円(五、九〇〇円)▽四十五年建てが九、九〇〇円(六、五〇〇円)になります。

町水道事業給水条例の一部を改正する条例

水道事業の拡張に伴い、脇神と藤株地区を給水区域に追加するものです。

町体育館設置条例の一部を改正する条例

地番の誤びゆうにより体育館の設置場所を「鷹巣字東中倍十六番一」に改めるものです。

決定した議案

町水道事業の経営の変更について

水道拡張事業に伴い、水道法第十条第一項の規定により経営変更したもので、▽給水区域▽脇神・藤株を追加▽給水人口一三、〇〇〇人(変更前一二、〇〇〇人)▽一日最大給水量五、二〇〇立方(変更前四、八〇〇)

▽一日平均給水量三、九〇〇立方(変更前三、六〇〇)

▽総工事費二千五百万円

▽工事期間▽昭和五十九年八月二十日(予定)〜十二月二十日まで(予定)▽財源自己財源二千五百万円

採択となった請願

「トマホーク」配備反対に関する請願(請願者▽鷹巣地区労働組合協議会議長 千葉文吉)

「国鉄ダイヤ改正」に関する請願。(請願者▽鷹巣地区労働組合協議会議長 千葉文吉) 次の四つを採択しました。

▽旧「急行・しらゆきときたかみ」を復活すること。▽現「特急・鳥海」を青森上野間とすること。▽旧「急行・よねしろ」を復活すること。▽輪線の複線電化を早期に実施すること。

医療保険制度改訂反対に関する陳情(請願者▽秋田県医療保険制度改善反対連絡会代表 金野和子)

昭和五十九年度産米の政府買入価格等に関する陳情書(請願者▽鷹巣町農業協同組合・組合長理事 福田精一ほか) 昭和五十九年産米の政府買入れ価格についての陳情(請願者▽秋田県主食集荷商業協同組合理事長 本田源太郎ほか)

外米の輸入阻止、第三期水田

利用再編対策のみなおしと、生産者及び所得補償方式による生産者米価一俵(六〇*) 二二、九〇六円実現を求める請願(請願者▽秋田県米価対策共斗会議・議長 庫山寛一ほか)

上水道施設の請願(請願者▽板倉七郎ほか)

不採択となった請願

国立病院・療養所の統合、廃止や地方自治体民間等への移譲、現場業務の民間下請けに反対し、医療従事職員の大幅増員を求める請願(請願者▽全日本国立医療労働組合・秋田地区議長 高橋信夫ほか)

決定した意見書

道路特定財源確保に関する意見書

「トマホーク」配備反対を求める意見書

「国鉄ダイヤ改正」に関する意見書

医療保険制度改訂反対に関する意見書

昭和五十九年産米の政府買入れ価格に関する意見書

食糧の安定確保と外米輸入阻止ならびに米穀政策の確立に関する意見書

決定した人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了にともない七日市 字葛黒十・堀部哲秀氏(60)を選任したものです。

農業委員会委員の推薦について

町議会の改選にともない議会議選出の農業委員会委員に藤島茂男氏(52)を推薦したものです。

選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

任期満了にともない選挙管理委員会委員に▽高坂タミ(68) 無職・坊沢字塚ノ倍三八▽九島友二(60)無職・綴子宇田中二▽藤嶋修三(74) 農業

・栄字太田一四▽伊藤道昭(40) 商業・花園町八一五が選ばれました。

なお、補充員は佐藤ケイ(沢口)、戸澤左右二(七座)、黒滝隆志(鷹巣)、松前一司(七日市)が充てられます。

助役に三沢宏氏が就任



十年六月中尉に昇進した後、終戦で復員。二十一年一月に秋北公論社に入社。二十九年秋北新聞社設立とともに常務取締役に就任。四十八年七月に同社代表取締役社長に就任して報道事業の拡充に手腕をふるい、五十四年四月から学校法人・鷹巣女子専門学校理事長を兼務しています。その間、四十五年十二月に町教育委員、四十七年四月から五十二年十二月まで教育委員長をつとめ、当町の教育の振興に大きな役割を果し、とくに学校教育では、西小の統廃合や、南小、西小、中央小の新築などを手がけました。

五月から空席になっていた助役に、今回の議会で東横町七番九号・三澤宏氏(59)を選任し、六月二十七日で就任しました。三沢氏は、大正十四年一月一日生まれ。昭和十六年三月に県立大館中学校四年修了後、陸軍士官学校に入学。十九年四月に同校を卒業しました。二十九年七月に陸軍少尉、二

はたちを祝い

成人式に参加しよう

8月15日

昭和五十九年度の成人式は、八月十五日中央公民館で行います。今回の成人式を迎える方は、昭和三十八年四月二日から三十九年四月一日までに、生まれた町内の居住者となっています。

なお、就職、学生などで町外に出ている方でも、希望者は参加できます。家族の方は、住所、氏名、生年月日、世帯主、続柄を教育委員会社会教育課にご連絡ください。☎②一一一内線二六四または☎②一一三〇へ。

成人記念作文を募集

成人式を迎えられる皆さんから記念作文を募集し、若人の建設的な意見を、新しい町づくりに反映させたいと考えておりますので、次によりご応募ください。

▼題 成人になって思うこと
▼こんな鷹巢にしたい▽職場(学生)、サークルなどを通しての生きがい▽私の人生観

▼字数 四百字詰原稿用紙三、五枚

▼選考 優秀作若干名

▼発表 本人へ直接通知します

▼締め切り 八月四日まで

▼応募 教育委員会または中央

公民館へ
▼その他 優秀作品には薄謝をさしあげます。

おしらせ

都市計画道路と水道事業の閲覧公示

都市計画道路(三・四・三・太田・川口線)と下水道事業(中併都市下水道)の閲覧を次により行いますので公示します。
▼縦覧期間 昭和六十三年三月三十一日まで

▼縦覧場所 鷹巢町役場建設課
▼縦覧時間 職員の勤務時間内
▼閲覧方法 住所、氏名、職業、年齢を受け付け簿に明記してください。

受けてみませんか 秋田県保母試験を

県では昭和五十九年度の保母試験を八月三十日、三十一日の二日間、秋田東高等学校(秋田市中通六丁目六番三六号)で実施します。
受験ご希望の方は、秋田市山

王四丁目一番一号・秋田県福祉保健部児童福祉課へ申請してください。
申し込み期日は七月二十五日までとなっています。

内外の塗装工事で体育館は休館

鷹巢体育館は、内外の塗装工事や大会のため、インターハイが終了する八月五日まで、使用禁止となります。

年賀はがきの景品引換は7月19日まで

昭和五十九年お年玉つき年賀はがきの景品引換期間が、七月十九日までとなっております。

年賀はがきの当選番号をお確かめのうえ、鷹巢郵便局で景品とお引換えください。

ジャンボ宝くじ発売

七月十九日から「サマージャンボ宝くじ」の予約受付開始です。

この宝くじの収益金は秋田県市町村振興協会を通じて、災害対策と明るい住みよい街づくりに役立てられます。
申込方法等くわしいことについては、七月十九日の新聞紙上に発表されます。

16日(土) 町老人クラブ連合会総会が開催された。本町の老人クラブは、四十単位で二千二百八十人余り。会議は順調に終始。今年度は全国高校総体の開催も間近かで、一連の美化運動に一層取り組みことを誓い合った。長谷川前会長さんの美化運動の熱意に心から感謝申し上げます。
17日(日) 郡市小中学校陸上競技大会が鷹巢競技場で、沢口、栄、坊沢、七座地区でそれぞれ運動会が開催され、



町長日誌

出川禮一

6月15日~30日

員として活躍。国内は勿論、国際的にもその名を連ねた郷土の大政治家であり、当町をはじめ当地域としては、鷹巢大火後における北秋田地方事務所(現北秋田総合庁舎)の在置問題や、阿仁合線の比立内までの延長等々、地域に大きな足跡を残した。戦後の混乱期では政党の代表演説で、自由社会、自由経済を守る格調高い論陣を放った。
また、石橋内閣誕生など忘れられようとする、二〇年、

午前中は三〇度を超す好天のもとで熱戦が展開された。
18日(月) 27日 六月定例町議会が開催された。
23日(土) 午後から「石田博英前代議士を慰労する会」が、町内のホテルで行われた。

三〇年前の過去を、今一度思い起こし、そのうえに立って現実をふまえ将来に向うことを、我々は石田先生のために生かさなければならぬ...と結び、慰労のあいさつを述べた。

鷹巢、阿仁部を範囲とした慰労する会は、長年石田先生を支持した有志の主催で計画されたもので、百人以上が出席した。連続当選十四回、三十七年有余、衆議院議員として在任。その間、労働大臣や運輸大臣等の閣僚及び政党役

28日(木) 要求米価実現総決起集会在公民館公館前(旧鷹小)広場で開かれた。大会には農協の米对本部が中心となり、青年部、婦人部など約三百人余りが参加。一九、三八四円の米価を獲得しようとするのに氣勢をあげる。

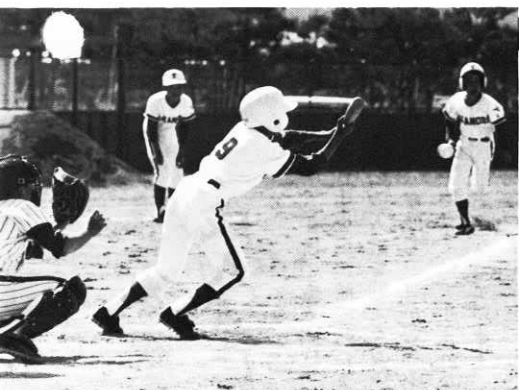
小学校野球大会

鷹巣小学校が優勝

第十三回町内小学校野球大会は、雨と、野球場の日程調整がつかないため、六月二十一日に一回戦、準決勝、二十九日に決勝が行われ、鷹巣小学校が六度目の優勝を飾りました。

大会には、町内から竜森小学校を除く六校が参加。鷹巣球場で、応援団の児童や父母の声援を受けて、熱戦がくりひろげられました。

決勝戦は、危げなく勝ち進んだ、鷹巣小学校と東小学校の対戦となり、両校のエースを投入し、前半は投手戦となりましたが、三、四回に鷹巣小の猛打が暴発し四得点で、試合の流れを



変えてしまいました。

東小は六回に、四球、盗塁、二塁打で一点を返したものの、鷹巣小の好投にさえぎられ、結局4対1で二連勝を阻まれまし

小学校バレーボール

綴子が東を破って四連勝

第二十五回町内小学校バレーボール大会は、六月二十八日午前八時半から鷹巣体育館で行われ、綴子小が東小を降して四連勝を飾りました。

町内七校が参加して、予選リーグが行われましたが、生徒数が三十三人の竜森小学校は上級生がほとんど選手で、応援団が二十人足らずでしたが、南小学校はじめ町内の各校が試合の合間に「友情応援」を行い、竜森小も予選リーグで、メンバーの入れ替えがあったにせよ、前年度全県優勝した綴子小を2-0で破るなど、チビっ子の元気はつらつとしたさわやかバレーが目立っていました。

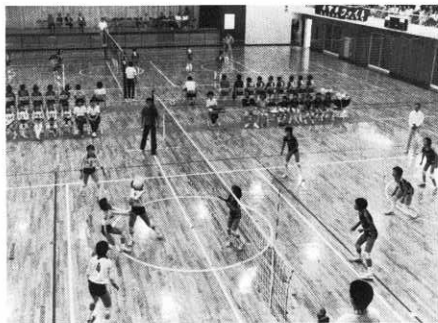
結果は次のとおりです。
▼予選Aリーグ 鷹巣2-0西

た。

優勝した鷹巣小と準優勝の東
試合の結果は次のとおり。

▼一回戦 東10-3 綴子(六回
コールド) 鷹巣11-1 中央
▼準決勝 東7-0 西(五回コ
ールド) 鷹巣10-0 南(五回
コールド)

▼決勝
鷹巣 0 0 2 2 0 0 0
東 0 0 0 0 0 1 0 1



中央2-0 西 中央2-1 鷹巣
▼予選Bリーグ 綴子2-0 南
東2-0 竜森 竜森2-0 綴子
東2-0 南
▼準決勝 綴子2-0 中央 東
2-0 鷹巣
▼決勝 綴子2-0 東

インターハイでがんばります

陸上に能代工の四人が出場

雄和町で行われる陸上競技には、鷹巣中学校から能代工業高校に進学した、佐藤努くん(三年・あけぼの町)、成田修くん(二年・舟見町)、成田周英くん(二年・高野尻)高橋光彦くん(二年・新田中)の四人が出場します。

種目は、秋田県期待の四百リレーに、佐藤くん、成田修くん、高橋くんの三人。千六百リレーには成田修、成田周英くんの二人がそれぞれ出場します。

いずれの種目も県高校総体で優勝。東北大会では四百リレーが42秒80の大会新で四位、千六百リレーは3分23秒63で二位に入っており、インターハイで入賞が期待されています。

この四選手をささえている能代工業高校の大塚三男先生は(40歳・舟見町)、九人乗りワゴン車を購入して、鷹巣から通学している六人の選手を、朝夕輸送するという熱の入れようで「練習量は他校より多いのでスタミナは抜群」とのことでした。また、大塚先生は、県強化コーチであるとともに、自から団体に七回出場し、上位入賞三回という超ベテラン。今回のインターハイでも、四十年代で全国初の投てき審判長に抜てきされるなど指導者にも恵まれています。



左から成田修、高橋、佐藤、成田周英選手と大塚先生

新主将に予定されている成田修くんは「四百は一人で0・15秒短縮すると上位入賞が可能」とフアイトをみなぎらせていました。

町連青の球技大会

栄が総合を制す

こととして二十三回を迎えた町連合青年会(亀山明会長)の球技大会は、六月二十三、二十四日の両日、鷹巣体育館で開催されました。

大会には、七単位青年会から二百人余りが参加し、バスケットボール、バドミントン、卓球、バレーボール、綱引きなど五種目で熱戦が展開されましたが、バドミントン、卓球、綱引きを制した栄青年会が総合優勝を果たしました。

◆男女バレーボール
▽準決勝||鷹巣2||1七座 沢口2||1綴子B
▽決勝||鷹巣2||0沢口

◆女子バレーボール
▽準決勝||七日市2||1沢口

綴子B2||0坊沢
▽決勝||綴子B2||1七日市
◆女子バドミントン
▽準決勝||綴子B2||1七日市 栄3||0鷹巣
▽決勝||栄3||0綴子B
◆男子バスケットボール
▽準決勝||綴子B26||24栄 七日市31||20鷹巣
▽決勝||七日市61||52綴子B

◆卓球
▽準決勝||栄3||1七座 綴子B3||1坊沢
▽決勝||栄3||1綴子B

◆綱引き
▽準決勝||○栄||鷹巣× ○七座||沢口×
▽決勝||○栄||七座×

◆総合||①栄30点②綴子B29点③七日市21点④鷹巣⑤七座⑥沢口⑦坊沢⑧綴子A



【道路維持工事】
▽工事場所||米代町線第一工区(花園町地内) ▽請負額||五百八十万円 ▽請負者||芳賀工務店・芳賀喜行 ▽工事期限||七月二十日

▽工事場所||米代町線第二工区(大町地内) ▽請負額||四百五十万円 ▽請負者||三協土建高田満 ▽工事期限||七月二十日

▽工事場所||米代町第三工区(住吉町地内) ▽請負額||四百六十万円 ▽請負者||丸栄建設・山内千代治 ▽工事期限||七月二十日

▽工事場所||川口||藤株線(脇神字影堀地内) ▽請負額||四百一十万円 ▽請負者||島山建設・島山丑之助 ▽工事期限||七月二十五日

▽工事場所||米代町地内 ▽請負額||二百七十万円 ▽請負者||佐藤建設・佐藤清治 ▽工事期限||七月二十日

【舗装新設工事】
▽工事場所||川口||藤株線(脇神字堂ヶ谷屋敷廻り地内) ▽請負額||四百九十五万円 ▽請負者||秋田土建・北林一成 ▽工事期限||八月四日

▽工事場所||宮本一号线(綴子字大畑地内) ▽請負額||百九十五万円 ▽請負者||佐藤建設・佐藤清治 ▽工事期限||七月二十五日

【排水改良工事】
▽工事場所||西小学校前 ▽請負額||二百四十九万円 ▽請負者||千葉建設・千葉勲 ▽工事期限||七月二十五日

【鷹巣体育館外壁屋根等補修工事】
▽工事場所||鷹巣町中岱地内 ▽請負額||千四百九十五万円 ▽請負者||鷹巣土建・河田重夫 ▽工事期限||七月二十四日

インターハイでがんばります

柔道は畠山、小塚くん 合川高

秋田市・経法大体育館で行われる柔道競技に、合川高校の畠山清暢くん(二年・舟場)と小塚巧くん(二年・舟場)の二人が軽重量級(七十一・八十六kg)に出場することになりました。

合川高校では、国際大会出場経験者の船木征次監督の指導で、メキメキ上達し、昨年の県高校総体で三位。インターハイの強化選手に指定されたことしは、主将としてチームを統率。総体では自から軽重量で優勝しました。

畠山くんは、身長百八十cm、体重八十三kgと恵まれた体で、大外刈り、内股が得意。

畠山くんは中央小学校当時相撲の全国大会でチビツ子横綱になり、鷹巣中学校に入學と同時に、柔道部に籍をおいて技を磨き、二年生の時に団体が全県、東北大会とも準優勝に導く立役者となりました。

畠山くんは、身長百七十二cm、体重八十六kg、大外刈り、払い腰が得意。総体では、ノーマークでしたが一戦ごとに力をつけ二年生ながら準優勝となりました。



小塚くん(左)と畠山くん(右)

大会まで、二週間となりましたが、畠山くんは「ケガの多い競技なので、気持ちを引きしめて頑張りたい」、小塚くんは「来年のために、ことしはパワーをつけて、一戦一戦を大切にしたい」と、それぞれ上位入賞を目指して、闘志を燃やしていました。

きれいな町で 笑顔のあいさつ

高校総体を迎える運動



町では今、八月一日から五日までの高校総体の準備に全力をあげています。
全国から集まってくる選手たちが、精いっぱい力を出せる会場、ゆっくり休める宿泊、花で迎える街路づくり等々、役割を決めて準備をすすめています。

清潔な街で 迎えよう

「花で歓迎」の意を表わそうと、試合会場、練習会場、宿泊施設、人通りの多い道路沿いをマリーゴールドとサルビアの花で飾っています。その手入れをしてくださっている人方、ごくろうさんです。

花はあっても、近くに紙屑や空カンが散らばっているのは、せっかくの誠意が台無しです。
「ゴミを捨てない運動」。「街をきれいにする運動」にあなとも一役かかってください。

全町一斉清掃は

7月22日29日

七月二十二日(日)と二十九日(日)の午前五時から七時までを一斉清掃をする日とします。
よそからくる人々を迎えるためのそうじなので人目につく所を重点にしてください。
自分の家のゴミを出したり、側溝の泥あげなどは後の処理ができないとかえって汚くなりま

すのでやめてください。

集めたゴミは自分達で処理するようにお願いします。捨て場所は、つぎの場所のいづれかにしてください。

▼町営ゴミ埋立地(藤株地内と糠沢地内)
鷹巣地区の方はつぎのいづれかに運んでください。

▽材木町はムーミン道路
▽児童公園の電話局側入口
▽旭町は旧墓地
▽大町は労働福祉会館前
▽体育館前
▽舟見町児童会館前
▽産業会館わき
▽公民間分館(旧鷹小)
▽奈良電気わき集積所
▽陸橋下の集積所

笑顔であいさつ 明るい街に

人の心はあいさつ一つでぐんと明るくなるものです。「笑顔であいさつする町」。「鷹巣の人々はみんな明るく気持よかった」と、全国の選手たちに印象づけることができたらどんなに幸せなことでしょう。

そのためにはまず、あなたの近くの人々に元気のよいあいさつをすることです。
▽おはよう▽こんにちは▽ごくろうさん▽ありがとう
家庭から、隣り近所の人々へ、友だちへ、職場の人々へ、街ゆく人へと、あいさつの輪を広げていくようにしましょう。

ふるさと 人物伝

(70)

佐々木吉勝

一八八九—一九五一

戦前の人なら誰でも、鷹巣のお祭りがくると、サーカスや、ガス灯の夜店とともに、的屋の親分「ヨシカツ」の姿を思いおこす人が多いと思う。ヒゲをびんとはやし、紹の羽織を着て、大きい扇をもって、どんなイザコザでも彼の一喝でことがおさまったという。

また、昭和二十六年、彼が亡くなった時の葬列は、延々と五十に及ぶ花輪が連り、サーカス楽団の奏でる静かな曲に合わせて肅然と進み、街ゆく人々の度胆をぬいた。

鷹巣の墓地の一角に彼の墓石がある。それには三十八人の建立寄付者の名も刻まれて

いる。その代表者佐々木幸四郎氏(八戸市住)は、今も祭典の興業や露天商を支配し、祭典の翌日は毎年、浄蓮寺で経をあげてもらって帰っているという。

郷土出身の作家・渡辺喜恵子さんは幼少の頃、彼と親しかった人で「みちのく子供風土記」の初めの章に、佐々木吉勝(佐々木吉勝のこと)は指物師の伴だが、地道な職人を嫌い、若い頃に家を飛び出して旅芸人の群れに入り、いっぱいしの役者気取りで全国を歩き廻った。父親が病気になるので故郷へ戻って来たのは大正十年も秋が深くってからである。(中略)彼は役者時代にすでにやくざの世界に片足突込んでいたものと思われる。大酒呑みで気短かで、酔うと見境もなく暴れ廻るので世間の信用も薄く、家業の成立つわけがなかった。…と述べている。

「人のよい人であった」「義侠心の強い人」「大酒呑みで悲惨な末路」と、村の評はさまざまである。

資料(「みちのく子供風土記」藤島朝之助氏夫妻、五代儀清一郎氏、二階堂善三氏談)

文責 長崎 久





野球審判着15着を寄贈

アマチュア野球の好きなカネマルの湊屋滋社長は、プレーのジャッジが正確にしかも迅速に行えるようにということから、町に野球の夏用審判着15着を寄贈しました。贈られた審判着は風通しのよいメッシュ地で着心地は抜群。町では各種野球大会の審判を担当してくれる野球協会に渡し、ライトブルーのさわやかな審判着がグラウンドでひときわ目立っていました。

納税貯蓄組合の連絡協調と納税思想の普及育成を図るため結成されている納税貯蓄組合の定期総会が、7

月2日午後1時から中央公民館で開かれました。93組合で全世帯の36%、2,604世帯5,314人が加入しており、58年度収納額は、5億2,628万9千円となっております。また、優良組合として、今泉、カニ沢、下舟木、中畑二本杉の各組合が町長表彰を受けました。

納税組合で5億2千万円収納



“米価19,384円を実現しよう、”

4年連続の不作や米価が低額回答ということで、農家は不安がつるばかり。このため農協を中心に米価対策本部を設置して、「米価要求大会」を公民館分館前の広場で開催しました。大会にはハチマキをした農民300人が参加。“要求米価19,384円実現、”“外米輸

入阻止、と氣勢をあげていました。大会の後は、二班にわかれて全町をパレードしていました。



10月に行われる奈良国体をめざして、県体バスケットボール競技が、6月29日から7月1日までの3日間

鷹巣体育館を主会場に、鷹巣農林高校、鷹巣高校で開催されました。全県から一般男女、少年男女71チームが参加。少年男子には全国制覇をねらう能代工業が出場するとあって、観衆が会場を埋め尽くし、好プレーに惜しめない拍手を送っていました。

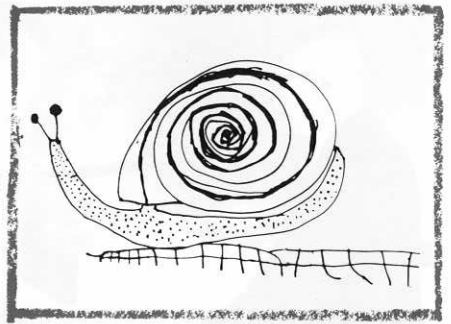
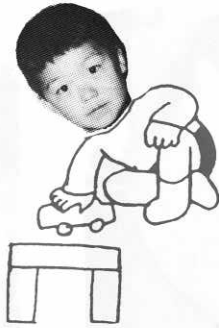
県体バスケットが開かれる



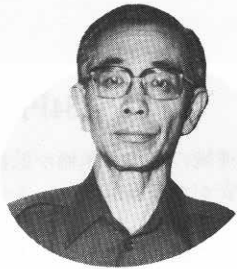
の広場

ルンビニ幼稚園

おちあい かずひで (5歳)

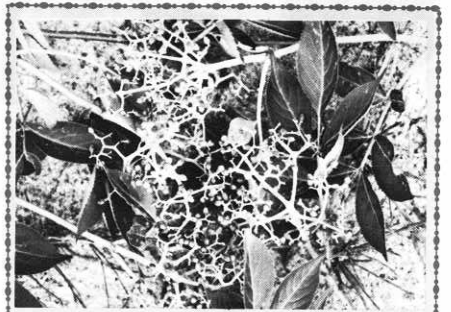


次代を担う少年が、非行に陥ることなく、健やかに成長して欲しいということは、いつの時代にも国民すべての願いです。少年が非行に陥るといふことは、少年自身はもとより家庭にとってもまた、社会にとっても



不幸なことです。少年の非行は増加の一途を辿り昭和二十六年、三十九年に次いで、戦後第三のピークとなり、依然として増加傾向にあり、深刻な社会問題ともなっています。少年非行の増加の背景、要因には少年自身の克己心、忍耐力の欠如、規範意識の低下や家庭における教育機能の低下、少年を取り巻く社会環境の悪化などがあげられています。少年の非行を防止し、健全育成を図るためには、まず家庭がしっかりしなければならぬと思います。子供の非行があつて

これまで「青少年を非行から守ろう」をテーマで、それぞれの方から意見を述べてもらいましたが、みなさんの意見や考えがいかされるようにと言っていたいただきました。



ニワトコ

スイカズラ科

人家付近によく見かける落葉低木、接骨木として有名、昔の接骨医は枝の黒やきにウドン粉と食酢を加えて患部に用いた。

乾燥した枝葉を風呂に入れてもよい。量は300g位。

(南小学校 昆山益徳先生)



高見山と握手しているのが、私です

努力が実って小料理屋を開店

東京都台東区・寺嶋とし子(42)

ふるさとのみなさんへ

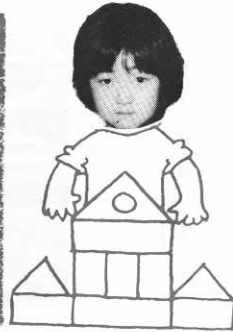
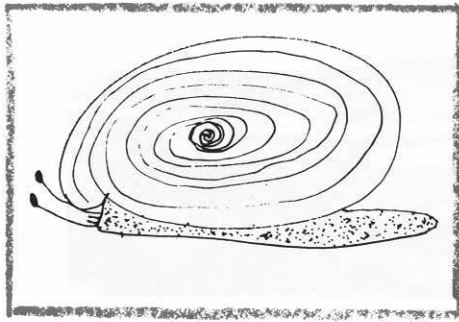
私が東京へ来て二十四年になりました。思えば、故郷を離れる情景が、今でも、鮮明に脳裏に焼きついています。鷹巣駅のホームで、両親が必死になって、列車に乗る私を引き留め、「東京に行かないで」という姿が、いまもうしる髪を引かれるように思い出されます。

私に「両親にだけは心配をかけない人間にならなくては」と、小さな胸に大きな決意を新たにしました。

以来、私は苦労は自分自身の宝であり資産と思い、身を粉にして働いたものです。ようやく努力が実って、四年前から、新橋駅前小料理屋「たつみ」を開店することができました。客商売ですと、ハタから見るとに楽なものではありません。

辛い事があつても笑顔を絶やさないように努めています。東京以来、抜けきらない方言が会話となつて出るので、「この店は秋田のおかみさんだ」と評判になってしまいました。私の心の中には「ふるさと」という言葉が、今でも仕事のはげみとなつており、東京生活の長い現在でも、生まれ育った鷹巣町が好きです。

▽寺嶋さんは、藤株出身で岡山丑之助さんの長女です



ルンビニ幼稚園
なりた まゆちゃん(5歳)

みんな



も「うちの子供に限って」ということをよく耳にします。こんな言葉を口にしないように普段から子供の生活や日常の行動にもっと関心をもちたいものです。

六月十五日号での小林さんの「社会生活の原点は家庭から」には全く同感です。家庭という土台がしっかりしていれば少年非行も起こらないと言えるでしょうし、特に家庭での善悪のけじめをつける躰(しつけ)教育の大切さが痛感されます。

七月一日号での三沢さんの「家庭での思いやりのある親と子のふれ合いが大切だ」「他人の子供でも良くないことは勇気をもって注意する」ことは非常に大切なことだと思います。

七月一日号での畠山さんの「外見だけで『非行少年』と決めつけることはできない」は全くそのとおりであり特に大人は少年

の特性を理解するとともに、どこに問題があるのかをよく見極め、それぞれの少年が持っている個性を伸ばしてやるよう温かく見守り導いてやるのが大切だと思います。

六月十五日号での中島さんの「少年自身が自分の意思、目的、けじめを持つこと」は非常に大切なことです。

少年の克己心や忍耐力を高め社会性を培うための社会参加活動の推進や非行を誘発する有害環境を浄化するために家庭、学校をはじめ関係機関団体等による地域ぐるみの活動を展開し、これが町内全域に拡大浸透することを念願してやみません。

少年非行の防止、健全育成は教育であり、町民の一人ひとりが少年が正しく強く健やかに育つよう温かく見守り導いてやることが大切ではないでしょうか。

広報のおひ

不快指数

湿度が高く蒸し暑いのは、日本の夏の特徴。湿気が、汗など体表面に生ずる熱放散を押さえるので、湿度が高いほど、蒸し暑さを感じるのです。

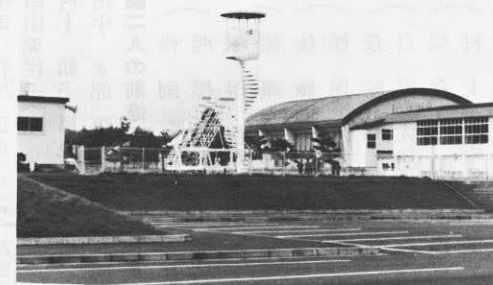
「不快指数」。これからしばしば目に、耳にする言葉ですが、これは体に感ずる暑さを表す標

示で、気温プラス湿球温度という式で表されます。

不快感が増すこの季節、少しでも快適に過ごすための、もっとも効果的で手軽な方法―それは上手な入浴です。

お湯はいく分熱目にする、汗腺の発汗能力が強まり、夏バテ予防にも一役買うことが期待されます。また、下着は純綿など吸湿性のものを、まめに洗濯することも忘れないでください。

昭和36年10月8日から13日まで、第16回の国体が秋田県で開催。当町ではバレーボール競技が、鷹巣中学校の屋外コートで行われました。11日には天皇、皇后両陛下がおおいになり、選手を激励されました。写真は会場入りする両陛下で、小学校3年以上の児童生徒が奉迎しました。(写真は広報係で保存)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島章二氏

七月の健康相談

七月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二六日です。時間は、午前九時から午後三時まで、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十六日です。時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿、体重測定など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

◆ 離乳食実習指導は、十九日、五八年十二月生まれとなっています。

◆ 受付時間は、午前九時三十分から十時まで。

◆ 乳児健康診査は、十九日、五九年三月生まれとなっています。

◆ 受付時間は、午後一時から一時三十分まで。おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

◆ ※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

胃の検診忘れずに 受診しましょう

胃集団検診が各地域で実施されますので、忘れずに受診してください。都合により、日程どおり受診できない方は、もよりの場所を受けてください。

七月十七日から八月二日まで は次のとおりです。(日程は、随時広報に掲載いたします)

17日 川口、湯車(川口会館)

18日 小ヶ田(小ヶ田会館)

19日 緑ヶ丘(緑ヶ丘担い手センター)

20日 蟹沢(蟹沢会館)

21日 向黒沢(山内宅前)

23日 大沢、李岱(田村末三郎宅前)

24日 摩当、田沢(摩当生活改善センター)

25日

八月一日から

高校総体が開催されます

◆ 道路沿や空地、広場の草刈りをみんなて実施しましょう。

◆ 犬の放し飼いは禁じられております。特に期間中は危険防止のため必ず鎖でつないでください。

太田、高野尻(太田児童館)

27日 太田(太田児童館) 28

日 掛泥(掛泥会館) 31日

深閑、相善(坊沢相善会館)

8月1日 上町、羽立、黒沢(坊沢公民館)

2日 大町、新屋敷、街道(坊沢公民館)

停電のお知らせ

七月の作業停電は、次の地区です。

▽18日 小森、四渡

▽23日 大向、大野尻、佐助岱

▽24日 堂ヶ岱

▽25日 上舟木、揚ノ下

▽26日 舟見町(鷹小付近) 中岱(体育館付近)

※時間はいずれも午前九時から午後十二時半まで、舟見町、中岱地区は午前九時から正午までです。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄

付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽宮前町 成田恒俊さんから亡父恒松さんの香典返し

▽舟見町 畠山利市郎さんから亡妻雪枝さんの香典返し

▽舟場 桜田正さんから亡父長十郎さんの香典返し

▽松葉町 福島次男さんから亡父隆三さんの香典返し

▽糠沢 畠山惣之進さんから亡父惣一郎さんの香典返し

慶弔だより

6月16日～6月30日

■ 誕生おめでとうございます

藤島 翔悟(良英) 長男 住吉町

能登谷可子(博志) 長女 深閑

本城真規備(耕一) 長男 藤株

桜庭 淑恵(文明) 長女 舟見町

畠山 晋作(博樹) 三男 舟場

田村 卓也(純一) 長男 舟見町

長岐 祐平(正) 長男 七日市

田中 綾乃(勝敏) 長女 伊勢町

庄司 晋矢(正章) 二男 高野尻
 畠山美代子(隆) 長女 三ノ渡
 村上 朋子(勇悦) 長女 掛泥
 田中 太郎(康) 長男 花園町
 ■ 二人の前途を祝福いたします

松岡 満 二ノ井町
 西根 玲子 舟見町
 塚田 善也 元町
 佐藤 三香子 愛知県
 佐藤 一博 葛黒
 松尾 美貴子 掛泥
 長崎 幸雄 坊沢
 白沢 佐知子 あけほの
 柴森 芳宏 森吉町
 村上 あや子 掛泥
 佐藤 成人 妹尾館
 金田 やす子 秋田市
 小笠原 治永 住吉町
 佐藤 久美子 藤里町
 近藤 一 黒森
 須金 伸子 千葉県

おくやみ申しあげます

畠山惣一郎(76歳) 糠沢
 津谷 忠夫(76歳) 坊沢
 岩谷 与吉(81歳) 綴子下町
 堀内 ツエ(75歳) 綴子下町
 中嶋 種蔵(74歳) 小ヶ田
 佐藤 カネ(78歳) 花園町
 大川多郎兵衛(64歳) 米代町
 畠山 雪枝(62歳) 舟見町
 畠山 三太(81歳) 綴子大畑
 千葉 テツ(87歳) 横瀨
 畠山源之輔(73歳) 李岱